

2017年12月12日
丸紅株式会社

メキシコにおける合わせガラス用中間膜の第3生産ライン稼働開始の件
～オープニングセレモニーを12月5日に開催～

丸紅株式会社（以下、「丸紅」）と積水化学工業株式会社（以下、「積水化学工業」）との共同出資会社である **SEKISUI S-LEC MEXICO S.A.de C.V.**（以下、「SSM」）は、メキシコにて3系列目となる自動車向け合わせガラス用中間膜^(*)の生産ライン（以下、「第3生産ライン」）の増設を進めており、今年6月に竣工、来年1月から本格的に稼働を開始します。

SSMは、積水化学工業の世界トップシェア事業（2016年度、積水化学工業推測）の一つである自動車向け合わせガラス用中間膜の海外製造拠点の一つです。生産能力引き上げにより、自動車メーカーの米州市場全体の需要増加に対応していきます。第3生産ラインでは、通常製品よりも遮音性を高めた高機能中間膜の生産を通じて、より一層の競争力強化をはかります。

丸紅は、SSMの設立以来南米市場向け販売代理店の役割を担っており、成長を続ける地域の自動車産業を支えるべく今後も貢献していきます。

12月5日にメキシコでオープニングセレモニーを開催し、工場が所在するメキシコ・モレロス州、在メキシコ日本国大使館や現地ガラスメーカーの関係者を招き、積水化学工業および丸紅の関係者を含めて約150名が参加しました。

*) 合わせガラス用中間膜：

自動車や建築物に使用される合わせガラスの中には含まれている接着性・透明性の高いフィルム。衝突等でガラスが割れた際の飛散によるケガの防止や紫外線遮蔽などの基本的な機能に加え、快適性や省エネ性のニーズに応えた遮音機能や遮熱機能、速度などの情報を表示するディスプレイ機能をガラスに付加することができる。

以上

<SEKISUI S-LEC MEXICO S.A.de C.V.概要>

設立： 1971年5月15日
所在地： Calle21 Este, No.524, CIVAC, Jiutepec, Morelos, 62578 Mexico
代表者： 取締役社長 P. Cordoba Najera
持分構成： 積水化学工業グループ 70.92%、丸紅 29.08%

Marubeni

生產品目 : 合わせガラス用中間膜 (通常中間膜、遮音中間膜等)
生産能力 : 自動車1,000万台分/年 (第3生産ライン完成前は300万台分/年)
敷地面積 : 17,700㎡
従業員数 : 116名 (2017年12月1日現在)

<積水化学工業株式会社概要>

本社所在地 : 大阪市北区
代表取締役社長 : 高下 貞二
設立年月 : 1947年3月
事業内容 : 住宅事業、環境・ライフラインカンパニー事業、高機能プラスチック事業

<セレモニーの様子>



<合わせガラス用中間膜>

